

2026

HAPPY NEW YEAR

2026年もよろしく申し上げます。

## 驚くべき福音の力

「そして、信仰に入った人たちの中から多くの者がやって来て、自分たちのしていることをさらけ出して告白した。また魔術を行っていた多くの者が、その書物をかかえて来て、みなの前で焼き捨てた。その値段を合計してみると、銀貨五万枚になった。こうして、主のことばは驚くほど広まり、ますます力強くなって行った。」

使徒の働き 19：18～20

驚くべき出来事はエペソの町で起こりました。エペソはエーゲ海に面した商業都市でした。小アジア（現在のトルコ）と呼ばれていた地域です。当時、物資の運搬は、ほとんどが海上輸送でした。一度に大量の荷物を運べたからです。その重要な拠点がエペソでした。ローマ帝国小アジア最大の都市、人口は 25 万人。パウロはこの町に伝道生涯で最も長い 3 年間滞在し、伝道を展開していきました。

これほどまでパウロが長くエペソに滞在した理由は、この町の「霊的戦い」が激しかったからだとは私は推察します。実際、この町には大勢の魔術師がいました。当然のことながら、彼らとの戦いはすさまじいものでした。魔術師たちは占い、死者の声をとりつぐ、癒しなどをとうし、多方面にわたって、この町の人々の心を支配していました。

パウロの伝道によってエペソにリバイバルが起きます。その中で、多くの魔術師たちも救われていきます。彼らが持っていた書物は焼かれました。その値段は合計すると銀貨 5 万枚だったとあります。現在の金額に換算すると数億円になるという学者もいます。それだけ多くの人々が多く

の問題をかかえ、不安の中で苦しんでいたかが分かります。解決の道はパウロによって示されます。福音を信じることによって彼らの心に光が届きます。

「こうして、主のことばは驚くほど広まり、ますます力強くなっていった。」使徒 19：20

2026 年が始まりました。毎年のことですが、年が明け新聞やテレビの報道を見て、愕然とします。初詣に神社を参拝した人の数の多さにです。一つの神社にたった三日間で 300 万人以上の人たちが足を運びます。そして、日本人の 8 割が初詣に行きます。その背景にはエペソの人々が持っていたと同じような、先の見えない「不安」があります。そして、その背後に「悪霊の働き」があります。魔術師に支配されていたエペソの人々を変えたのは福音の力、みことばです。

私たちが主のみことばの剣を携え、新しい年を歩んでいきたいと思います。



平岡修治

リバイバルミッション  
協力伝道者

2026年は聖霊の火を韓国の地で受け取ろう!

# 蒙韓日合同リバイバル聖会 2026 in Korea

23-27 Feb. 2026

会期○2026年2月23日(月)～2月27日(金)

会場○加平オリエンビジョンビレッジ(韓国京畿道加平郡)

参加費○500,000₩(約53,000円(11月19日のレート)(宿泊代、食事代、バス代、観光費等))

※現地にてウォンで徴収します。※日本～仁川国際空港への航空券は各自手配

※小中高生の参加費は300,000₩になります。未就学児の費用は無料です。(日本～韓国仁川空港までの費用は別途)

	2/23 (月)	2/24 (火)	2/25 (水)	2/26 (木)	2/27 (金)
スケジュール	日本各地空港 ↓ 韓国仁川空港 14時集合 チャーターバス ↓ 蒙韓日合同聖会 コリアンナイト 加平オリエンビジョンビレッジ宿泊	蒙韓日合同聖会  モンゴルナイト  加平オリエンビジョンビレッジ宿泊	蒙韓日合同聖会  ジャパンナイト  加平オリエンビジョンビレッジ宿泊	バスで 春川市内へ 観光・ショッピング  夕食(各自)  加平オリエンビジョンビレッジ宿泊	加平 ↓ 11時仁川空港 (解散) ↓ 日本各地へ

※スケジュールは変更することがあります。

第2次参加締め切り○2026年1月20日(火)

※お申し込み、お問い合わせはリバイバルミッション事務局まで



是非ご参加をご検討ください! この他のご質問、お問い合わせは事務局まで。

**Q. 往路の空港の集合時間に間に合うためにはどのくらいの時間に到着の便を予約すればいいですか?**

A. 到着から荷物のピックアップ、入国手続きなどに1時間～1時間半ぐらいは通常必要かと思えます。午前中に到着の便を予約頂ければ大丈夫かと思えます。

**Q. 復路の便は何時ぐらいで大丈夫ですか?**

A. 仁川空港に到着を11時予定しています。出発の2時間前には空港カウンターで手続きが必要になりますので、午後1時以降の出発便を予約ください。

**Q. 全日程参加できませんが、部分参加は可能でしょうか。**

A. 空港までの送迎をさせていただくことは出来ませんが、空港リムジンバスのバス停が会場近くにあります。そこまで来て頂ければお迎え、またはお送りすることも可能です。(必ず事前にご連絡ください)

**Q. 会場での宿泊の部屋割りはどうなりますか? 家族や友人との同室は可能でしょうか。**

A. 2人部屋は利用できませんが、部屋割りは小学生低学年までは親と同室。

希望があれば親子、家族は同室で部屋割りをいたします。

**Q. 春川での観光はどんなところに行きますか?**

A. 冬のソナタの撮影でも有名になった半月の形をした南怡島(ナミソム)やケーブルカー、ショッピングを予定しています。屋外での観光もありますので、温かい服装をご準備ください。

**Q. 一人での参加でも大丈夫ですか?**

A. 一人部屋ではありませんので、他の方とご一緒になりますが、楽しい交わりの時となります!

## 韓国・春川で行われる「日・韓・蒙合同聖会」に参加しよう ～奇跡の街、春川～ 滝元順

「リバイバルミッション」と韓国との最も深いつながりは、2009年に開催された「韓国リバイバルミッション」から始まりました。しかし、その開催に先立ち、主はまず私たちを韓国へのとりなしの祈りへと導かれました。そして最初に祈るように示された街こそが、春川（チュンチョン）でした。

かつて日帝時代、日本は春川にも神社を建立し、多大な影響を与えていました。敗戦後、韓国各地に1500箇所ほどあった神社はすぐに取り壊され消滅しましたが、春川には今なお神社跡地が保存されており、本殿跡地にはホテルが建てられ宿泊も可能です。

2008年、韓国リバイバルミッションを前に、私たちはまず春川へ行き、神社跡地の裏にそびえる山——春川を一望できる場所——に登って祈りました。当時、春川には知り合いは誰一人おらず、私たちにとってそこは未知の街でした。しかし現在、韓国の街々の中で、ソウルを含めても最も多く交流のある街が、この春川なのです。

そして驚くべきことに、あの時、山の上から眼下に留まった最初の教会こそが、後に深く関わることになるイ・ビョン Chol 先生が牧会する教会でした。

2009年の韓国リバイバルミッションをきっかけに、春川でもリバイバルミッションが開催され、その地から、在日朝鮮学校宣教やモンゴル宣教も始まりました。振り返れば、日本で大ブレイクし韓流ブームを巻き起こした「冬のソナタ」の舞台・ロケ地になったのも、この春川でした。

この街には、確実に、日本とアジアに拡大するリバイバルのカギがあります。2026年2月に行われる合同聖会には、大きな意味があります。ぜひ、主の情熱に応え、春川で行われる「合同聖会」に奮って参加しましょう！

### 春川に御招待します 韓国エルサラン教会牧師 コ・ジェジン

昨年2月、韓国・日本・モンゴルが一つとなり、共に礼拝と賛美を主にささげました。その感激を今でも忘れることはできません。聖霊の働きによる和解と回復、世界のリバイバルを求める熱い祈り、喜びに満ちた天国の祝宴のような時間となりました。何よりも、日本の皆さんの尊いご奉仕を通して主の深い愛を感じました。

主は次の道を開いてくださり、2026年2月、再び一つとなって、韓国春川で集まることになりました。特に次世代が神様の夢を見、ビジョンを抱く時になることを切に願っています。

私たちが共に礼拝をささげる時、神様が栄光を受けられ、驚くべきリバイバルを見させてくださると信じます。

「見よ。なんとという幸せ なんとという楽しさだろう。兄弟たちが一つになって、ともに生きることは。」

詩篇 133 篇 1 節

主が備えられたこの素晴らしい現場に日本の皆さんを招待いたします。

皆さんと再会できると思うと胸が踊ります。ぜひ春川リバイバルミッションにお越しください！！



# 2026 Go to Mission

## 2026年も福音宣教の働きは継続されます！！ たましいの救いのために全力で仕えます！

2024年は全国で154集会開催され、2025年も124集会を開催させていただきました。集会が難しいと言われる平日の午後などの開催でも、多くの方が集会に来て下さっています。2026年も右記のスケジュールで開催を計画しています。是非あなたの教会、地域で開催ください。  
お申し込みは事務局まで。

### 2026年音楽ゲスト



#### ●チェ・ヨンドウ (ヴォーカル&ギター)

韓国ゴスペル大賞受賞、韓国と日本の架け橋として通訳者としても活躍するシャロームチャーチ牧師

日本の中部、東北の皆さん！会える日を楽しみにしています。  
新しい歌とギターの演奏を皆さんにお届けします！



#### ●Asiah (ヴォーカル)

アメリカロスアンゼルス在住、ゴスペル、R&Bシンガー、伝説のシンガー小坂忠師のDNAを引き継ぐ一人娘

ミッションに関わる全員の心にある願いは同じ、  
誰かがイエスに出会い人生が変わられる事…ただそれだけ！！



#### ●安武玄晃 (サクソ)

世界三大サクソメーカーヤマギサワアーティスト、小都市ふるさと文化大使

新しい年、この日本にリバイバルが来ることを信じ夢みて諦めません！いつもサポート下さってる皆様の思いも一緒に各地で福音を届けます。主の計画が成りますように！



#### ●井草聖二 (ソロギター)

世界規模のギターコンテスト Walnut Valley Festival で Top5、YouTube チャンネル登録者 100 万人超

6月に中国地区の教会に伺います！ギター独奏での讃美歌など演奏予定です。  
平岡先生の力強いメッセージとともに、主にあつて恵みに満ちた集会となるようお祈りください。



#### ●中村匡 (ウクレレ)

ハワイとキリストの風を届けるウクレレアーティスト、北村匠海擁する『DISH//』の楽器指導も担当

2026年最初のGo to ミッションとなる中部地区で  
皆様にお会いできるのを楽しみにしています！



#### ●関真哉 (サクソ)

関西で引っ張りだこのサクソ奏者、NHK連続ドラマ「カムカムエヴリバディ」「プギウギ」に演奏出演

ハレルヤ！2026年は関西と関東の教会を巡らせていただきます！  
救いへと導かれる方が1人でも起こされますよう祈りつつ全力で賛美いたします。



#### ●石塚和基 (ヴァイオリン)

Duo B→Z、大阪音楽大学大学院卒、豊中市文化芸術センター登録アーティスト

ヴァイオリンとピアノの演奏を通して主の栄光が現れる時となることを信じ、  
九州に賛美を携えて伺います！



#### ●冷水乃栄流 (ピアノ)

Duo B→Z、東京藝術大学大学院卒、日本音楽コンクール作曲部門第2位

各地域教会の祝福を覚えてお祈りしております。  
お目にかかれまして、楽しみにしております。



#### ●石塚誠孝 (ヴォーカル)

京都市立芸術大学声楽専修卒、ゴスペルクワイヤー指導者としても活躍

福音宣教の一端を担うことが許されている恵みに感謝し、  
甲信越の皆さまとお会いできることを楽しみにしています。

# 2026 年度開催予定

## ○スケジュール

- ①中部地区 2/11 (水・祝) — 2/15 (日)  
音楽ゲスト◎中村匡 メッセージ◎田中進
- ②九州地区 3/11 (水) — 3/15 (日)  
音楽ゲスト◎Duo B→Z メッセージ◎平岡修治
- ③関西地区 3/25 (水) — 3/29 (日)  
音楽ゲスト◎関真哉 メッセージ◎平岡修治
- ④北海道地区 4/15 (水) — 4/19 (日)  
音楽ゲスト◎安武玄晃 メッセージ◎小山健
- ⑤北陸地区 5/27(水) — 5/31 (日)  
音楽ゲスト◎エイジア メッセージ◎神戸輝明
- ⑥関東地区 6/10(水) -14 (日) &20 (土) -21 (日)  
音楽ゲスト◎エイジア メッセージ◎滝元順
- ⑦中国地区 6/24 (水) — 6/28 (日)  
音楽ゲスト◎井草聖二 メッセージ◎平岡修治
- ⑧中部地区 7/1 (水) — 7/5 (日)  
音楽ゲスト◎チェ・ヨンドウ メッセージ◎滝元順
- ⑨関西地区 7/22 (水) — 7/26 (日)  
音楽ゲスト◎安武玄晃 メッセージ◎田中進
- ⑩甲信越地区 9/9 (水) — 9/13 (日)  
音楽ゲスト◎石塚誠孝 メッセージ◎小山健
- ⑪四国地区 9/30 (水) — 10/4 (日)  
音楽ゲスト◎安武玄晃 メッセージ◎滝元順
- ⑫沖縄地区 10/21 (水) — 10/25 (日)  
音楽ゲスト◎安武玄晃 メッセージ◎平岡修治
- ⑬関東地区 11/4 (水) — 11/8 (日)  
音楽ゲスト◎関真哉 メッセージ◎平岡修治
- ⑭東北地区 11/11 (水) — 11/15 (日)  
音楽ゲスト◎チェ・ヨンドウ メッセージ◎田中進

※地区、日程、メッセンジャー、ゲストは変更することもありますのでご了承ください。  
※上記スケジュール以外でも開催可能です。日程などご相談ください。

- ・Go to ミッション開催は講師、音楽ゲスト、音響がセットになった伝道集会です。
- ・開催のための費用は原則席上献金のみです。
- ・集会案内のためのカラー印刷したオリジナルチラシを 200 枚まで無料。(増刷も有料で可能です)
- ・集会内容は伝道集会を基本としていますが、リバイバル聖会などの信徒向けの集会も可能です。
- ・一つの教会で開催が難しい場合は、地域の教会と連携しての開催ももちろん大丈夫です。
- ・教会だけでなく、福祉施設、学校、病院等でも開催可能です。
- ・上記日程以外はメッセンジャーや音楽ゲストのみの派遣も可能です。
- ・講師のみ派遣では、霊的戦いセミナーなどのセミナーも可能です。



# 2025 Go to Mission

## ◎開催レポート 中部地区

中部地区にて 11 月 19～23 日の 5 日間、開催されました。

当初、西尾市民病院の玄関ロビーにて「Duo B→Z」のコンサートを行う予定でしたが、インフルエンザの蔓延により中止せざるを得ませんでした。しかし、主のご配慮により、教会員が勤務している保育園にて、急遽 30 分間のコンサートを開催することができました。約 130 名の子どもたちと保育士の皆さまに賛美を届けることができ、子どもたちが演奏に合わせて手拍子やクイズに答えたりしてとても楽しみ大きな恵みのひとときとなりました。

また、夜の集会では木曜日という平日にもかかわらず、教会に 21 名の未信者の方々が来られ、感動と癒しの時間を体験され心から感謝しております。「Duo B→Z」の素晴らしいコンサートに続き、平岡修治先生よりユーモアを交えつつもまっすぐな福音が語られ、たいへん祝福された時間となりました。

どうか、今回初めて来られた方々がイエス・キリストを信じ、教会へとつながっていかれますよう、引き続きお祈りいただきましたら幸いです。

西尾聖書バプテスト教会スタッフ 伊藤牧子



## 今日、救いがこの家に来ました。この人もアブラハムの子なのですから。

ハレルヤ！3年前に母教会で開かれた Go to ミッションの集会に長年求道されていた M さんをお誘いしました。私は、結婚して県外にいたので、当日は YouTube 配信で参加をしました。メッセージの田中進先生には、友人を通して M さんのことをお祈りして頂いていました。

当日のメッセージはザアカイのお話。メッセージの中でイエス様がザアカイへ呼びかけるように、田中先生は「M さん、私は、あなたのためにお祈りしてました」とまっすぐ語って下さいました。私は驚きつつ、『イエス様は M さんを救いたいのだ』という情熱を感じて感動しました。

その後、母教会へ帰省して M さんと再会した時、突然、M さんより「洗礼を受けたい」と言われ更に驚きました。主は、M さんの心を動かして、イエス様を主と告白できるように変えて下さっていたのです。

私の大切な友人でもある M さんが、長年信じたいけれど、信じることができない・・・というジレンマから解放されて、喜んで洗礼を受けられた姿にとっても励まされ、主の御名を賛美しました。

今年の 11 月に母教会で開かれた Go to ミッションにも喜んで参加して下さい、今も主と繋がって信仰生活を送られていることに感謝致します。



千葉県・富里キリスト教会  
武井恵

2026  
**Go to**  
Mission

**2026 年開催教会募集中です。**  
**お申し込みお問い合わせは事務局まで！**



**霊的戦い・専門課程**  
**第14期**

**第14期Vol.4** ハイブリッド開催

**1月26日[月] - 27日[火]**

講師／滝元順、末宗宣行、鈴木陽介、ほか

受講料／**8,800円**[1回10セッション]

宿泊・食事代(1泊2食・朝軽食付)5,500円

※配信は14期終了2026年9月末まで視聴可能

※会場での受講者も配信を視聴することができます。

※2月9日配信開始予定です。

※vol.3の配信での受講も只今受け付けております。

Wakamono Worship Wave presents

# リバイバル ブートキャンプ

開催間近！  
今すぐお申し込みを！

参加登録費 **無料!**

12/28(日)19:00~  
12/29(月)~16:00

# Pray for ● ● ●

太平洋に浮かぶキリバス共和国。今から82年前にここで多くの血が流されました。その地にとりなし祈るために訪れた SIR の瀧元望氏に、今回も伺いました。

## リバイバルと負債

「私は、ギリシア人にも未開の人にも、知識のある人にも知識のない人にも、負い目のある者です。ですから私としては、ローマにいるあなたがたにも、ぜひ福音を伝えたいのです。私は福音を恥としません。福音は、ユダヤ人をはじめギリシア人にも、信じるすべての人に救いをもたらす神の力です。」ローマ人への手紙1章4～16節

11月21日から25日まで、太平洋戦争時にタラフと呼ばれたキリバス共和国の島を訪ねました。まさしくこの期間が、1943年に米軍がタラフに上陸し、日本軍約4500人、アメリカ軍約1100人が戦死した5日間でした。タラフは、環礁の島で、その広さは数キロ四方で、車で走れば10分ほどで回ることが出来る狭い所でした。

日本軍が最後の玉砕攻撃を仕掛けた23日、この島で最も大きな教会といえるユニタイングチャーチ（いくつかのプロテスタント教会が合同した教会）の礼拝に出席させて頂く事が出来ました。200名以上の会衆の中に日本に行ったことのある方はおらず、また、日本人のクリスチャンがこの教会を訪ねたことも初めてだと言われました。

21日から23日の間に約4500名の日本兵が戦死し（軍属として韓国人の労働者も約1100名戦死）、その内軍人である約2600名は、靖国神社に神々として祀られ、この期間、その兵士達が祭神として拝まれています。それは取りも直さず、タラフの島と人々に呪いをもたらす扉を開くことです。

流された血で島が覆われてしまったような場所で、そこに住む人々は朽ち果てた大砲やトーチカなどは見えますが、戦争のことを詳しく知る人は多くありません。

礼拝の最後に、挨拶をさせて頂き、また、祈る時を持たせて頂く事が許されました。主イエス様の十字架で流された血によって、島がきよめられ、日本人が今なおしている偶像礼拝を通して開かれた悪しき扉が閉じられるように、祈らせて頂く事が出来ました。

実は、タラフと同じ期間に、マキンという島でも激しい戦闘があり、そこでは軍人軍属合わせて約700名のうち日本人で生き残ったのはたった一人でした。（韓国人の労働者は105名捕虜となった）

この島に行くには、タラフから週二便の飛行機で行く必要があります。今回は訪ねることが出来ませんでした。

教会の主任牧師のテナノラオイ師と食事をしながら交わりましたが、「私はマキン出身だ」と明かして下さいました。「次にあなたたちが来る時には、一緒に祈るためにマキンに行きましょう」と約束して下さいました。

キリバス共和国に行くためには、フィジーを経由し、どんなに早くても丸一日かかり、そして、その航空券代は高額なものになり、観光客はほとんどいないように感じます。

「私たち日本の教会は、キリバスに負債がある」と感じました。それは、もしかして日本のリバイバルと関係してないだろうかとも思われました。

これまで太平洋戦争の多くの激戦地をとりなし祈る為に訪ねさせて頂きました。行く先々で、タラフと同じように、「あなたたちが初めての日本人クリスチャンだ」という言葉を耳にし、互いに主の前にでて祈る中で「今日、私は日本人を赦す！」という告白を聞きました。その告白は10回を超します。

霊的世界において、負債が多くあり、それが支払われていないが故に、霊的祝福や収穫が止められている、としたらどうでしょうか。

80数年前多くの血が流された地は私たち日本のクリスチャンに委ねられた場所です。日本の教会が負債を返していく責任をもって、とりなし祈り、関わり続け、主イエス様の十字架の福音を宣べ伝えていくものとなりましょう。



テナノラオイ牧師と

瀧元望

SIR ネットワーク代表



# 2026.1 Schedule

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
28 ブートキャンプ	29	30	31	1 元日	2	3
4	5	6	7	8 Pray for Revival 10:00 メ:上條実	9	10
11	12 成人の日 Zoom de ワカモノ 20:00	13 Zoom de 韓国語 20:00	14	15	16	17 WWW 17:00 メ:弓崎美和
18	19 Zoom de Zoom de 祈禱会 20:00	20	21	22 Zoom de ブッククラブ 20:00	23	24
25 ニュース2月号発行日	26 霊的戦い専門課程 vol.4	27 Zoom de 神学校 OB 20:00	28	29	30	31

## ●会計報告2025年10月

収入		支出	
一般献金	1,885,419	事務運営管理費	980,139
集会献金・参加費	0	一般旅費交通費	9,163
国内宣教指定・集会献金	1,477,108	通信費	234,181
世界宣教指定・集会献金	3,000	印刷費	168,388
霊的戦いセミナー・献金・参加費	93,000	国内宣教諸経費	1,189,566
受取利息	0	霊的戦いセミナー諸経費	29,622
		集会諸経費	39,336
		世界宣教諸経費	14,280
		銀行借入返済	351,479
収入合計	3,458,527	支出合計	3,016,154
		1ヶ月間差額(10月)	442,373

新しい2026年を迎えましたが、皆さまはいかがお過ごしでしょうか。いつも変わらぬあたたかいご支援とお祈りを、心より感謝申し上げます。10月の会計につきましては、皆さまの尊い献身と祈りに支えられ、収支は感謝なことにプラスとなりました。心より御礼申し上げます。

新しい年の歩みがスタートしますが、皆さまから託されたご支援と福音に懸ける熱い思いを携え、各地での宣教の働きの一層励んでまいります。年度全体ではなお厳しい状況が続いておりますが、その中であっても、皆さま一人ひとりの祈りと支えが確かな前進の力となっています。これからも皆さまと共に主の御業を拝し、希望の福音を必要とする方々のもとへ届けていきたいと願っています。2026年もご支援をよろしくお願い致します。

●献金送付先.....  
三菱UFJ銀行 / 名古屋営業部 普通 2569313  
ゆうちょ銀行 / 振替口座 00860-0-33814  
クレジットカードによる献金 <http://j-revival.com/rm/card/>



クレジットカードでも献金出来ます。



フリーダイヤル ☎0120-291-372  
〒441-1307 愛知県新城市富沢407-1  
TEL.0536-23-6712 FAX.0536-23-6220  
✉office@j-revival.com  
ホームページ <http://www.j-revival.com>

※次回ニュースPlus2月号 (vol.19) は1月25日(日)発行予定です。



リバイバルミッション情報  
祈りのLINE登録してお祈りください!



リバイバルミッションのホットな情報と祈りのリクエスト、集会の様子などを配信します!  
◎友達登録方法・・・「友達追加」からQRコードリーダーにてQRコードを読み込んで登録



それぞれフォロー、登録して下さい。  
Facebook, Instagram, X, YouTubeのアカウントがあります。